

BG43

ベールグリッパー取扱説明書

K B L



QUALITY REPLACEMENT PARTS
JUST EQUAL TO GENUINE



⚠ ベールグリッパーのご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。

ご使用前に

 必ずお読みください

この度は株式会社ケービーエル製のベールグリッパー“BG43”をご購入頂きありがとうございます。

本取扱説明書には、ご使用になる方や他者への危害・損害を防ぎ、安全にご使用頂くための重要な内容を記載しています。ご使用前及び定期的に本取扱説明書を必ずお読み頂き、正しい操作・保守・点検を行って下さい。

本取扱説明書は、必要な時に使用者がいつでも調べられるように、キャビン内の使用者の手の届く場所で大切に保管して下さい。本取扱説明書を紛失または破損した場合は、速やかに当社に発注して下さい。

ベールグリッパーを他者に貸し出し又は譲渡する場合は必ず本取扱説明書も一緒にお渡し頂き、十分にお読み頂き理解して頂くようお願い下さい。

油圧機器を使用した装置の操作・メンテナンス等は、十分な知識と経験を持った人が行って下さい。

油圧シリンダーの取り扱いまたは取り外しを行う際は、シリンダーが安全に取り外せる状態であるか、ボルトや各部に異常がないか等、安全に作業が出来ることを確認してから行って下さい。

ベールグリッパーに関してご不明点やお気づきの事がございましたら当社までご連絡下さい。

免責事項

 必ずお読みください

本取扱説明書内の文章は発行者（株式会社ケービーエル）の許可なく改変、コピー、転載することは許可されておりません。これにより生じた問題について発行者は責任を負いません。

万が一、本製品に不具合が生じた場合には、下記免責事項をふまえた上で対応させて頂きます。

- 本取扱説明書に記載された注意事項が行われず発生した不具合
- 使用上の誤り、不当な修理改造による不具合
- 火災、地震、風水害、落雷、公害等、不可抗力による不具合
- お買い上げ後の輸送、落下による不具合
- 当社が認めた部品以外を用いて本機械を使用したことによる不具合

目次

1. 安全上のご注意

- ① 警告ラベルの種類と内容 P 1
- ② 安全に作業を行うための注意事項 P 3
 - ・ 使用前の注意事項
 - ・ 使用中の注意事項
 - ・ 走行時の注意事項
 - ・ 使用後の注意事項

2. 仕様・構造・構成

- ① 仕様 P 4
- ② 構造 P 4
- ③ 各部の名前・交換部品 P 5

3. 装着方法

- ① ヒッチの装着方法 P 6
- ② ベールグリッパーの装着方法 P 7
- ③ 装着時の注意事項 P 7

4. 保守・点検・保管

- ① 保守・点検・保管について P 8

1

安全上のご注意

① 警告ラベルの種類と内容

ベールグリッパーに貼付してある警告ラベルは、危険度の度合いにより4段階に分けています。

警告内容の意味を理解して頂き、取扱説明書の内容に従って怪我や機械の損傷を起こさないよう正しく操作・保守・点検を行って下さい。

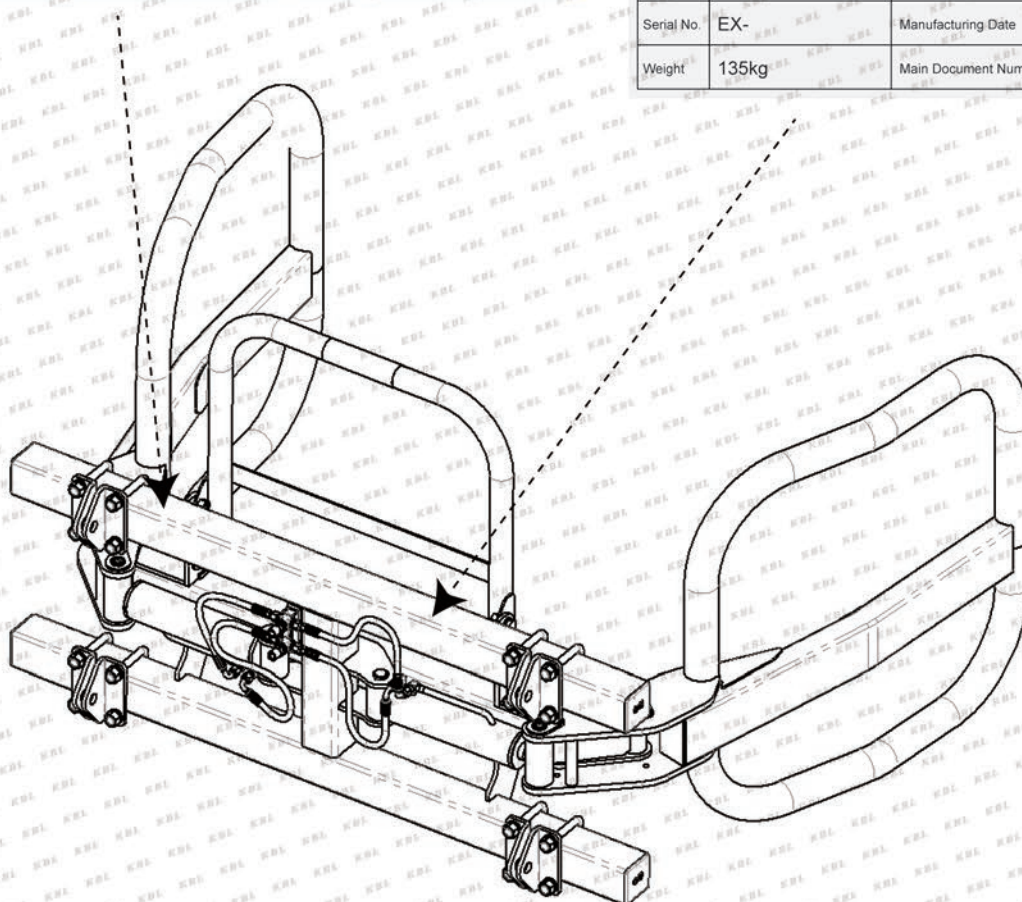
| 警告ラベル | 警告内容 | 危険度 |
|---|--|--|
|  | このラベルはベールグリッパーを使用する前に必ず本取扱説明書をお読み頂き理解して操作・保守・点検を行って頂くことを示しています。 |  注目 機械の損傷及び機械操作上で問題が発生する可能性がある |
|  | このラベルはベールグリッパーを使用する前に必ず本取扱説明書をお読み頂き理解して操作・保守・点検を行って頂くことを再度示しています。 ベールグリッパーに関して十分な理解がない場合、怪我や機械の損傷に繋がる恐れがあります。 |  注意 怪我・裂傷等の事故及び機械の損傷に繋がる可能性がある |
|  | このラベルは同時に2個以上のロールベールを持つと危険であることを示しています。 同時に2個以上ロールベールを持つとロールベールが落下し、重症または機械の損傷に繋がる恐れがあります。 |  危険 人が死亡または重症及び機械の重大な損傷に繋がる危険が高い |
|  | このラベルはオイル漏れにより怪我をする危険があることを示しています。 油圧ホースを握った状態で高圧の作動油が漏れると勢いよく飛散し、手に穴が空く等の重症を負う原因となります。 怪我をした場合はすぐに医師の手当を受けてください。怪我が軽度の場合は適切な救急用品を用いて手当してください。 |  警告 人が死亡または重症及び機械の重大な損傷に繋がる可能性が高い |

警告ラベル・銘板は下記図の位置に貼付してあります。


警告ラベルが汚れや破れ等で見えなくなった場合は、すぐに新しいラベルに貼り替えて下さい。



| Bale Gripper | | | |
|--------------|-------|----------------------|---------------|
| KBL Co.,Ltd. | | | |
| Model No. | BG43 | Operating Pressure | 180 ~ 210 Bar |
| Serial No. | EX- | Manufacturing Date | |
| Weight | 135kg | Main Document Number | SH-MD-1302-01 |



② 安全に作業を行うための注意事項

 作業を行う前に必ずお読み下さい。

■ 使用前の注意事項

- ・作業者は作業に適した作業服や安全靴、グローブ等を装着し作業して下さい。
- ・作業を行う前には必ず下記の事を確認して下さい。
 - (1) 全ての部品がしっかりと装着されており外れないか
 - (2) 全ての止めピンがしっかりと挿入され固定されているか、ボルトとナットがしっかりと締め込んであるか
 - (3) 全てのシリンダーが正常に動作するかどうか
- ・ベールグリッパーに装着されている部品は専門家の許可なく取り外さないで下さい。
- ・ベールグリッパーの調整はメーカーもしくはメーカー推奨のディーラーの指示に従い作業を行って下さい。
- ・フレームからベールグリッパーを取り外す又は取り付ける際は、必ず手順を確認し作業を行って下さい。

■ 使用中の注意事項

- ・最大積載量を超えた状態での使用はベールグリッパーの損傷や劣化の原因となります。
- ・異常または異音が生じた際はベールグリッパーを速やかに停止し、地面に降ろして確認して下さい。
- ・事故防止のため、フロントローダーが高い位置にある場合は近づかず、絶対にフロントローダーに乗らないで下さい。
- ・操作中は常に周囲に人や動物または障害となる物がないかしっかりと確認し安全に作業を行って下さい。

■ 走行時の注意事項

- ・ロールベールを運搬する際は、走行速度を出し過ぎないで下さい。
- ・事故防止のため、走行時はフロントローダーを下げベールグリッパーを低位置に保って下さい。
- ・ロールベールを運搬している際は、ロールベールが落下する恐れがあるため急旋回や急発進、急停止をしないで下さい。
- ・不整地を走行する際は、事故防止のため走行速度を落として下さい。
- ・本取扱説明書に従い、常に安全運転を心がけて下さい。
- ・絶対に最大積載量を超えた状態で使用せず、複数のロールベールを積み重ねて運搬しないで下さい。
最大積載量を超えた状態で斜面等を走行すると転倒する恐れがあり大変危険です。

■ 使用後の注意事項

- ・ベールグリッパーやフロントローダーを清掃し、注油して下さい。
- ・怪我をする恐れがあるため、部品を外す際には十分に注意して下さい。
- ・ベールグリッパーを取り外す際は怪我の恐れがあるため、十分に注意して作業を行って下さい。
- ・ベールグリッパーは雪や雨から守るため必ず屋内で保管して下さい。
- ・長期間ベールグリッパーを取り外さず使用する際には、定期的に接合部とピボットに注油して下さい。
- ・ベールグリッパーの劣化防止のため必ずメンテナンスを行って下さい。

2

仕様・構造・構成

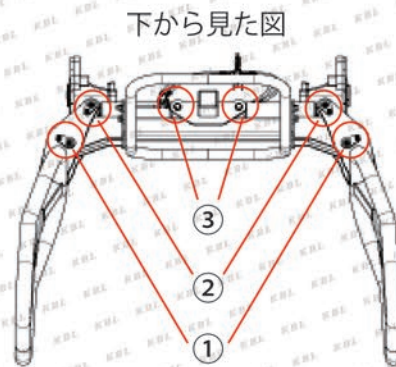
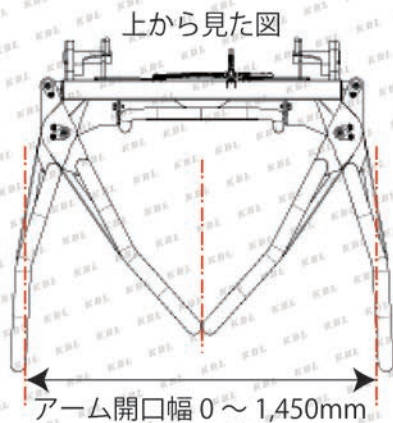
① 機械の仕様

ベールグリッパー“BG43”はラップ付・ラップ無のロールベールの運搬・積み上げ用に製作しており、最大130cmのロールベールに対応しています。軽量でシンプルな構造をしているため、簡単にメンテナンス可能です。ベールグリッパーはロールベールの運搬・積み上げ以外の用途で絶対に使用しないで下さい。

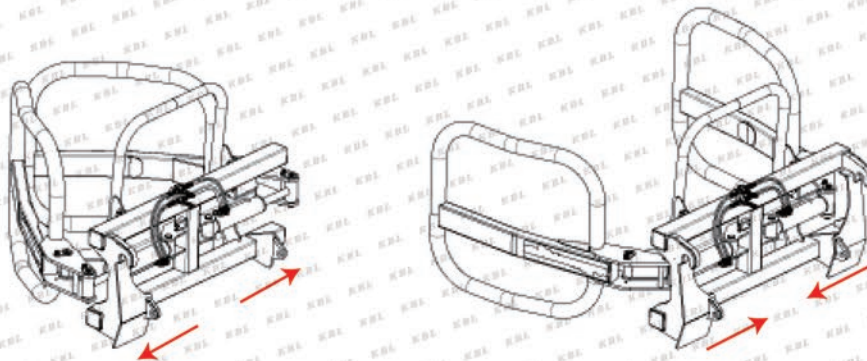
BG43 仕様

| | |
|------------------------|--------------|
| 全 長 | 1,200 mm |
| 全 高 | 620 (948) mm |
| 全 幅 | 1,350 mm |
| 質 量 (機械装着用ブラケットを除く) | 135 kg |
| アーム開口幅 | 0～1,450 mm |
| 最大積載量 | 1,200 kg |
| 対応ロールベールサイズ | 800～1,300 mm |

② 機械の構造



ベールグリッパーには3つの接合部があり、メインフレームと左右のアームはピボットピンで固定されています。(①)
アームの端には2つのシリンダーがピンで固定されており(②)、シリンダーはメインフレームの中央部にピボットピンで固定されています。(③)



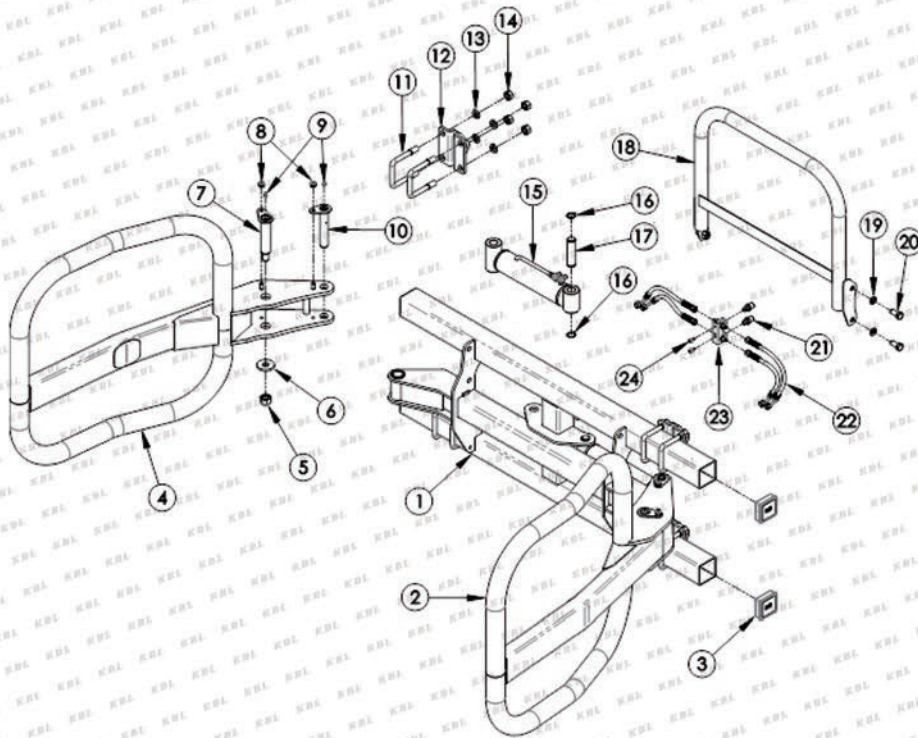
ベールグリッパーにはシリンダーが2本装着されており、それぞれ油圧ホースによってトラクターの油圧機器に接続しています。油圧機器から送られてくる作動油によってアームが開閉します。

③ 各部の名前・交換部品

ご購入後、下記パーツリストを基に全ての部品が揃っているか確認して下さい。
交換部品をご注文の際は、下記パーツリストをご参照の上ご注文下さい。

※製品改良のため、各部品は予告なく変更する可能性があります。
交換部品をご注文時には、常時最新の部品を提供致します。

BG43 パーツリスト



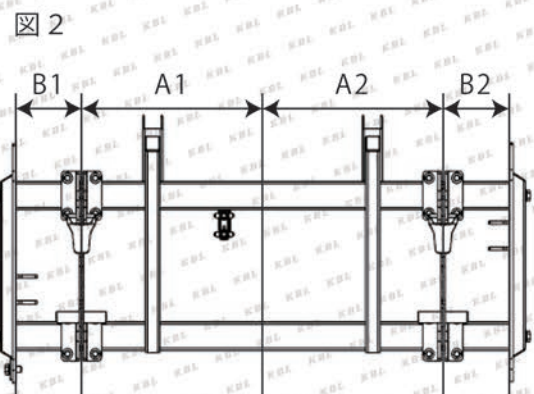
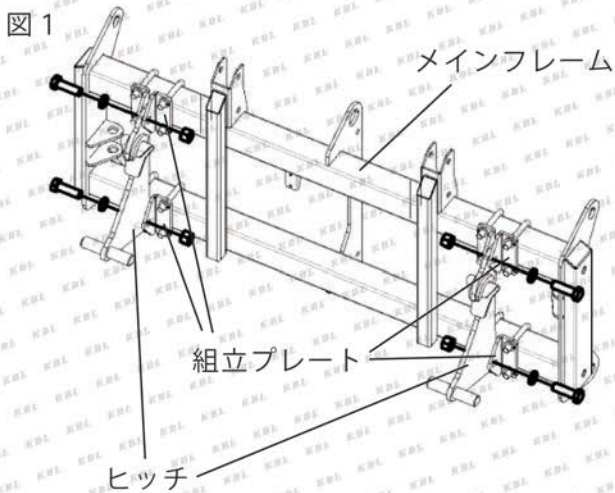
| No. | 名前 | 品番・仕様 | 数量 | No. | 名前 | 品番・仕様 | 数量 |
|-----|----------|-------------|----|-----|------------|--------------------|----|
| 1 | メインフレーム | BTA0042 | 1 | 13 | スプリングワッシャー | M16 | 16 |
| 2 | アーム(左) | BTA023LH | 1 | 14 | 六角ナット | M16 | 16 |
| 3 | パイプキャップ | MP0430-R01 | 4 | 15 | 油圧シリンダー | D60×D30×150ST×340L | 2 |
| 4 | アーム(右) | BTA023RH | 1 | 16 | スナップリング | D25(外径) | 4 |
| 5 | ナイロンナット | M20 | 2 | 17 | シリンダーピン | BT00251 | 2 |
| 6 | 平ワッシャー | M2004060-01 | 2 | 18 | 安全ガード | MA0038 | 1 |
| 7 | アームピン | BTA033 | 2 | 19 | スプリングワッシャー | M14 | 4 |
| 8 | ナイロンナット | M10 | 4 | 20 | 六角ナット | M14×30L | 4 |
| 9 | グリースニップル | M6(AIAU) | 4 | 21 | 油圧ニップル | PT1/4×3/8 | 2 |
| 10 | シリンダーピン | BTA005 | 2 | 22 | 油圧ホース | 1/4 335L | 4 |
| 11 | U字ボルト | M16×93×110 | 8 | 23 | ホース取付金具 | MA0016 | 1 |
| 12 | 組立プレート | M2004129-02 | 8 | 24 | フランジボルト | M6×10L(7T) | 2 |

トラクターまたはローダーにバールグリッパーを取り付ける前に、予めバールグリッパー及びトラクター等の状態が正常である事、各部品がしっかりと固定されている事を確認して下さい。

事故防止のため、作業は必ず水平で平坦かつ、十分な作業スペースがある場所で行って下さい。

① ヒッチの装着方法

- (1) フロントローダーのアーム幅 (スナップヒッチの芯々寸) を計測して下さい。
フロントローダーの種類によって寸法が異なりますのでご注意下さい。
- (2) バールグリッパーのメインフレームの左右それぞれの組立プレートの上にヒッチをボルトで固定して下さい。
固定する際はヒッチが地面と垂直になるよう真っ直ぐに取り付けて下さい。(図1)
- (3) ヒッチを取り付けた組立プレートの位置をアーム幅と同じになるように調節し、ボルトでしっかりと固定して下さい。固定する際は、メインフレームの中央から左右のヒッチが同じ幅になるように取り付けて下さい。(図2)



※A1とA2、B1とB2がそれぞれ同じ幅になるように調整して下さい。

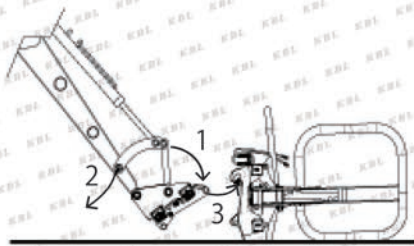
※バールグリッパーを固定するヒッチはスナップヒッチの種類によって異なります。

本製品は多種のヒッチに装着できるように設計しておりますが、特殊なヒッチには装着出来ない可能性があります。必ずご使用中の機体の仕様書・フロントローダーの形状・ヒッチの形状を基に、本製品が装着できるか確認して下さい。

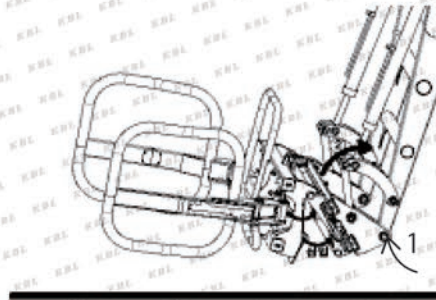
② ベールグリッパーの装着方法

- (1) ベールグリッパーに対しローダーを正面の位置に移動させ、ベールグリッパーのメインフレームのヒッチフックをヒッチリンクのトップピンにしっかりとはめて下さい。
ヒッチリンクとヒッチのトップがはまったら、ヒッチリンクとヒッチのローア穴を合わせてローアピンでしっかりと固定して下さい。

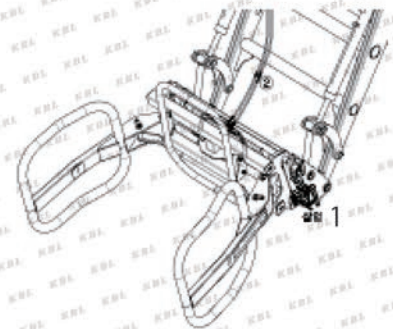
○トップをはめる



○ローア穴を合わせる



○ローアピンで固定する



- (2) フロントローダーのロックシステムにロックピンまたはロッドで固定して下さい。
(3) ベールグリッパーがしっかりと取り付けられたら、ベールグリッパーのポートとトラクターまたはローダーの油圧機器を2本の油圧ホースで配管して下さい。損傷・事故防止のためホースはしっかりと固定して下さい。
(4) ローダーのリフトシリンダーとベールグリッパーのラムシリンダーが正常に作動するか確認して下さい。
必要に応じてラムシリンダーのホースを逆に配管する、トラクターの後部にカウンターウェイトを乗せる等を行って下さい。

※ ベールグリッパーを使用する前には必ずフロントローダーとベールグリッパーがしっかりと取り付けられているか確認して下さい。

※ ベールグリッパーのポートとトラクターまたはローダーを配管する油圧ホースは付属していません。

③ 装着時の注意事項

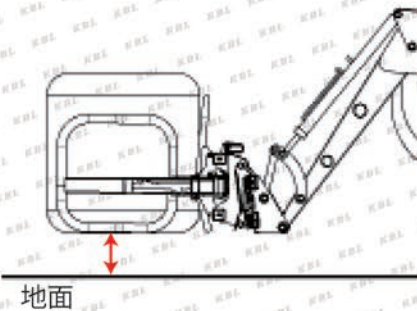
ベールグリッパーを装着する際は、下記に十分注意して作業を行って下さい。

- ・作業は必ず水平かつ平坦な場所で行って下さい。
- ・全ての部品がしっかりと固定されているか確認してください。
- ・高圧の油圧は機械の損傷や重症の原因となりますのでご注意ください。

① 保守・点検・保管について

ベールグリッパーを長期間ご使用頂くために下記に注意してご使用下さい。

- ・ベールグリッパーの最大積載量 1,200kg を超えて作業しないで下さい。
- ・安全のためロールベールを持ち上げている際は、フロントローダーを低位置に保って下さい。
- ・劣化防止・安全に作業を行うため、定期的にメンテナンスを行って下さい。
 - (1) 日次のメンテナンス：ピボットに注油し、ボルトナットがしっかり締まっているか確認して下さい。
 - (2) 週次のメンテナンス：油圧ラムからオイルが漏れていないか、油圧ホースに破損はないか確認して下さい。
- ・本機械を保管する際は綺麗に清掃し、部品が劣化及び破損していないか確認して下さい。部品が破損している場合は、速やかに部品を交換して下さい。
- ・ベールグリッパーは屋内の平坦な場所で保管して下さい。



※ベールを持ち上げている場合はフロントローダーの位置を低くし、地面になるべく近づけて作業して下さい。

K B L
ALWAYS YOUR BEST PARTNER

株式会社ケービーエル

■株式会社ケービーエル本社

140-0004
東京都品川区南品川12-2-10 南品川ビル4階
tel:03-3472-1425 // fax:03-3472-0651
URL : <https://www.kbl-ltd.co.jp/>
E-mail : info@kbl-ltd.co.jp

マーケティング部

企画営業部

産業機械事業部

油圧事業部

tel : 03-3472-1425 // fax : 03-3472-0651

農業機械事業部

tel : 0120-41-5696 // fax : 03-5783-3782

バッテリー事業部

tel : 03-5783-3781 // fax : 03-5783-3782

■ Head Office

Minami-Shinagawa N Bld. 4F,2-2-10,
Minami-Shinagawa, Shinagawa-ku,
Tokyo, Japan 1400004
Phone : +81-3-3472-1425
Fax : +81-3-3472-0651
URL : <https://www.kbl-ltd.co.jp>
E-mail : info@kbl-ltd.co.jp
Marketing Division
Agricultural Machine and Part Dept.

■ Main Stock Yard

2514-1, Hounou, Tsuru-shi,
Yamanashi
Phone : +81-554-43-4301
Fax : +81-554-43-4302
Sales Branche Office Sapporo,
Sendai, Maebashi, Tokyo, Nagoya,
Osaka, Fukuyama, Fukuoka

■営業所

札幌営業所

Sapporo Branch
003-0013
北海道札幌市白石区中央3条3-6-44
tel : 011-823-9700 // fax : 011-823-9701

仙台営業所/倉庫

Sendai Branch
983-0024
宮崎県仙台市宮城野区鶴巻1-7-10
tel : 022-387-3220 // fax : 022-387-3221

前橋営業所

Maebashi Branch
370-0002
群馬県高崎市日高町169-4
tel : 027-370-5600 // fax : 027-370-5630

東京営業所

Tokyo Branch
140-0004
東京都品川区南品川12-2-10南品川ビル4階
tel : 03-3472-1421 // fax : 03-3472-0613

東京営業所 第二営業部

Tokyo Second Sales Division
140-0004
東京都品川区南品川12-2-10南品川ビル4階
tel : 03-3450-1103 // fax : 03-3472-0651

名古屋営業所

Nagoya Branch
465-0058
愛知県名古屋市名東区貴船1-344
tel : 052-715-7110 // fax : 052-709-7112

大阪営業所

Osaka Branch
553-0003
大阪府大阪市福島区福島1-4-4セントラル70 7階
tel : 06-6346-2500 // fax : 06-6346-2515

福山営業所

Fukuyama Branch
721-0942
広島県福山市引野町3-3-21
tel : 084-941-3755 // fax : 084-941-4119

福岡営業所

Fukuoka Branch
811-2308
福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋字筒井804-10
tel : 092-626-5211 // fax : 092-623-6606

■出張所

農業機械事業部 札幌事務所

Agricultural Machinery Division
Sapporo Office
004-0022
北海道札幌市厚別区大谷地東4-2-15 西村ビル
tel : 011-893-7540 // fax : 011-801-7118

農業機械事業部 青森事務所

Agricultural Machinery Division
Aomori Office
039-2832
青森県上北郡七戸町字道の上121-2
tel : 0120-41-5696 // fax : 03-5783-3782

盛岡事業所

Morioka Branch
020-0841
岩手県盛岡市羽場10地割1-4
tel : 019-638-6011 // 019-638-6012

郡山出張所

Koriyama Branch
963-8025
福島県郡山市桑野5-10-52
tel : 024-983-7848 // 024-983-7656

金沢出張所

Kanazawa Branch
920-0024
石川県金沢市西念4-24-30 金沢MGビル
tel : 06-6346-2500 // fax : 06-6346-2515

農業機械事業部 大阪営業所

Agricultural Machinery Division
Osaka Branch
553-0003
大阪府大阪市福島区福島1-4-4 セントラル70 7階
tel : 06-6346-2600 // fax : 06-6346-2601

農業機械事業部 福岡営業所

Agricultural Machinery Division
Fukuoka Branch
811-2308
福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋字筒井804-10
tel : 092-626-5556 // fax : 092-626-5240

バッテリー事業部 九州事業所

Battery Division Kyusyu Office
812-0051
福岡県福岡市東区箱崎ふ頭5-8-21
tel : 092-645-2582 // 092-645-2572

■在庫倉庫 サービスセンター

山梨部品センター

山梨サービスセンター
402-0025
山梨県都留市法能2514-1

東京倉庫

121-0062
東京都足立区南花畑4-28-18

高崎倉庫

370-1104
群馬県佐波郡玉村町上福島3-5

関西第一倉庫

664-0001
兵庫県伊丹市荒牧6-22-25

九州第一倉庫

福岡サービスセンター
830-1226
福岡県三井郡大刀洗町山隈20-1

仙台サービスセンター

984-0015
宮城県仙台市若林区卸町5-1-9

埼玉サービスセンター

335-0025
埼玉県戸田市南町12-14

兵庫サービスセンター

679-0104
兵庫県加西市常吉町922-179

○ベールグリッパーの交換部品のご注文・取扱方法・メンテナンス方法・その他ご不明点は、
当社までお申し付け下さい。